

徹底3S活動新聞

vol.27

【吉田刃物(株)3S事務局】
中村隼二・吉田久美子
【発行責任者】吉田健司
【編集者】中村隼二
【作成者】吉田久美子
【発行日】令和2年7月13日

2020年7月の3S発表会を7月10日（金）に行いました。全8チーム中4チームの発表の中で、社内選抜で選ばれた2改善を今月のハイライトとしてご紹介いたします。

チーム [選抜14票 B改善：運賃一覧表の作成（情報の共有化・探すレス）]

多ッGood！



改善後

K運送

S急便

H運送

出荷する荷物の個数や重量によって運送会社を決めている。会社ごとの運賃表を比較し決定するが、運賃の値上げや新規運送会社の参入などもあり選定に時間がかかっていた。

すべての運送会社の運賃表を重量、各県ごとに一覧表にして一画面で比較できるようにした。今後は検索機能を持たせたりと、改善の改善で更なるリードタイム短縮を目指す。

チーム [選抜17票 改善：棚卸業務の統合（ECRS改善）]

多ッGood！



改善後

材料・資材
1人

半製品・仕掛品
4人

棚卸評価額算出
1人

棚卸は毎月全て実地で集計し、最終的に総務が評価額計算を算出していた。作業時間は決算期を除く11ヶ月分で約2,640分（44時間）/年間（月計6人：累計66人）

材料の入庫・投入の管理・行程進捗の管理をエクセルデータで行い棚卸評価額を自動計算へ。同じく作業時間約352分（5.9時間）/年間（月計1人：累計11人）外注依頼品の集計漏れも無くなった。



吉田刃物3S活動 年間発表会優勝チーム 記念缶バッジ



2021年1月で第4回目となる吉田刃物の徹底3S年間発表会。優勝チームには記念バッジが贈られます。これまでの優勝チームにはすでに作成して各個人に贈答されています。「3Sバッチャリ認定バッジ」として、帽子などに付けてアピールしましょう！



《今月の豆知識》 3S業務改善の一般解：解説一覧より

No.17【発注点管理】定置・定品・定量を実現するための基本的発想。一定量まで減ったら、決まった量を発注する。生産変動があると、発注周期が変動するが、在庫量の変動が少ないため定量管理ができる。